



広島魚市場株式会社 DX計画2025

伝統の目利きとテクノロジーの融合で、
広島の海の幸をもっと身近に、もっと世界へ

目次

- 
-  1. 広島魚市場(株)の概要
 -  2. DXビジョン
 -  3. DX戦略
 -  4. 推進体制
 -  5. 環境整備
 -  6. 重要指標

1. 広島魚市場(株)の概要

会社名

広島魚市場株式会社

本社所在地

〒733-0832

広島市西区草津港1丁目8番1号

広島市中央卸売市場中央市場内

代表取締役

佐々木 猛

事業内容

水産物、その加工品並びにその他の生鮮食品の受託販売、これらの買付および、その販売。水産物の貯蔵、凍結、冷蔵および製氷並びに生鮮食料品の製造加工販売。

設立

1984年4月18日

資本金

1億

従業員数

役員5名、従業員75名、
パート46名

取扱高

2023年度 128億円

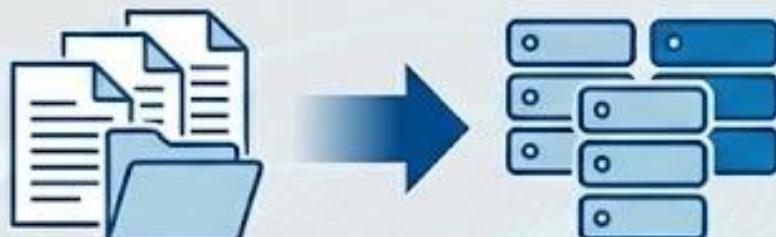
2. DXビジョン

伝統の目利きとテクノロジーの融合で、
広島の海の幸をもっと身近に、もっと世界へ

守りと攻めのDXでビジョンを実現

🛡️ 守りのDXとは

アナログな作業プロセスを
デジタル化し日々のデータ蓄積



🗡️ 攻めのDXとは

蓄積データを経営戦略・
新販路開拓・新価値創造に用いる



3. DX戦略 - 全体像

① ICTツールを用いた
業務プロセスの見直し



アナログ作業の
デジタル化、効率化、
データ蓄積と活用。

② 市場内・場外業者様
との連携強化



デジタルツールによる
取引の効率化、
連携強化。

③ 人事評価や
社内環境の改善



デジタルツールの
活用による
職場環境の向上、
人材定着。

3. DX戦略 - ①業務プロセスの見直し(Before/After)

Before:今までの業務プロセス



After:これからの業務プロセス



3. DX戦略 - ②連携強化 & ③社内環境改善

②広島市中央卸売市場の荷主様と 仲卸業者様と水産荷受との連携強化



今まで電話・FAX中心で行ってきた取引をデジタルツールを使用することにより、労働時間の削減を実現し、水産市場で働く方々の労働環境を向上させる。

③人事評価や社内環境の改善



よりよい職場環境の構築と人材の定着の為、
デジタルツールを活用。

4. DX推進体制



5. 環境整備

①人材育成研修



- ・目的:従業員のリテラシー向上
- ・対象:各部選抜のDX推進リーダー
- ・実施者:DXコンサル

②ITツールの充実



- ・導入済み:情報セキュリティの保たれたクラウド社内コミュニケーションツール(R7.12現在 Google work space)
- ・今後の計画:RFIDによるトレーサビリティ強化、画像認識AIによる手書帳票読み取り、ECビジネス強化

6. 広島魚市場DX戦略の全体像と重要指標

戦略① ICTツールを用いた
業務プロセスの見直し



手書帳票・FAX中心



OCR/AI計量、
クラウド入力

2026年中実現



OCRを用いた手書き帳票の読み取
車両使用届等申請書のクラウド化他

戦略② 広島市中央卸売市場内業者様と
場外業者様との連携強化



従来の電話・FAX取引



デジタル取引プラットフォーム

2026年中実現



場内取引のFAXや
電話のやり取りを
クラウドサービス等
に置き換え効率化



戦略③ 人事評価や社内環境の改善



従来の人事評価・環境



社内コミュニケーションツール・
人事評価システム

2026年中実現



既導入のGWSを使
用し、部署沟通ケ
ーションを円滑にし、
Form質問機能等で
改善を行う。

